

**障がい児長期休暇支援事業の
利用について**

休み期間中に日中活動の場所を提供することで、児童の健全育成を図るとともに、その家族の介護負担を軽減することを目的に障がい児長期休暇支援事業を実施します。

◆対象者

・特別支援学級および特別支援学校在学中の方

・在宅で生活している18歳以下の身体障害者手帳か療育手帳をお持ちの方

・18歳以下の発達障がい(自閉症・アスペルガー症候群・学習障がい・注意欠如／多動性障がいなど)の方

◆期間

12月25日(火)～28日(金)

平成31年1月4日(金)・7日(月)

休み 土日・祭日

◆時間

午前8時30分～午後5時30分

◆内容

レクリエーション、音楽療法リハビリテーション、創作活動、日常生活動作の支援、療育などの支援

◆利用料金(1人当たり)

1日600円
半日300円

◆開催場所

大方誠心園

◆持参するもの

お弁当

※事前の申込にて1食300円で提供ができません。

○利用申し込み・お問い合わせ

本庁健康福祉課福祉係

☎43-2116

黒潮町集落営農研究会の開催

黒潮町集落営農研究会が9月18日(火)に開催され、42名の農業従事者が参加しました。

同研究会は、進行する農家の高齢化や担い手不足といった課題に対し、集落や地域が協力し営農活動の普及啓発を目的として行っており、当日は、農業用ドローンを活用した農薬散布の実証、集落営農先進地視察の報告を行いました。農業用ドローンの実証は、今後の農薬散布にかかる労働時間の削減や作業効率の向上などについて考えるきっかけとなりました。また、役場担当者より集落営農先進

地視察の報告を行い、

今後の農地

維持のため

には集落単

位の営農活

動だけでは

なく、若い

農家や非農

家と連携し

た地域での

営農活動が

必要と伝え

ました。

参加した

農業従事者

からは、「個

人ではできない取組も、地域で協

力することで可能になると知れた。

今後の営農に対する選択肢が増え

た」との声がありました。

町としても、集落営農先進地視

察や地域座談会を行うことで、集

落営農の取組を普及啓発してい

たいと思います。

○お問い合わせ

本庁農業振興課 農業振興係

☎43-11888



認知症介護家族の座談会

認知症介護家族の座談会は、認知症の人を介護している家族が集まり、日々の介護の戸惑い、悩み、喜びなど、互いの思いを分かち合う集いです。

介護をしている人の思いや体験談などを語り合い、交流しませんか。今回は、DVDの鑑賞も予定しています。皆さんの参加をお待ちしています。

◆日時 11月17日(土)

午前10時～午前11時30分

◆場所 あったかふれあいセンター

にしきの広場

○お問い合わせ・ご相談

あったかふれあいセンターにしきの広場

☎43-3630

地域包括支援センター

☎43-2240

